

## 目次

### 第1篇 JRの運賃・料金

Introduction 1：はじめに

No.1：JR運賃・料金 ①（運賃と料金、乗車券類の発売時期、年齢区分）

No.2：JR運賃・料金 ②（運賃の算出）

No.3：JR運賃・料金 ③（運賃計算の特例）

No.4：JR運賃・料金 ④（運賃の割引）

No.5：JR運賃・料金 ⑤（料金の種類）

No.6：JR運賃・料金 ⑥（料金計算の例外）

**番外**：山陽・九州新幹線、東北・北海道新幹線の料金

No.7：JR運賃・料金 ⑦（乗継割引）

No.8：JR運賃・料金 ⑧（団体旅客の取扱い）

No.9：JR運賃・料金 ⑨（乗車券類の有効期間）

No.10：JR運賃・料金 ⑩（乗車券類の払戻し）

No.11：JR運賃・料金 ⑪（乗車変更、運行不能、列車の遅延、乗車券類の紛失）

### 第2篇 貸切バスの運賃・料金計算

No.12：貸切バスの運賃・料金

### 第3篇 宿泊料金の計算

No.13：宿泊料金の計算

### 第4篇 フェリーの運賃・料金計算

No.14：フェリーの運賃・料金の計算

### 第5篇 国内航空の運賃・料金の計算

No.15：国内航空の運賃・料金 ①（航空運賃と航空券の規則） 本資料に掲載

No.16：国内航空の運賃・料金 ②（さまざまな航空運賃）

# No. 15：国内航空運賃・料金①（航空運賃と航空券の規則）

国内の航空旅行はパッケージツアーで利用される、あるいは宿泊とセットになった旅行商品として販売されています。しかし、これらで用いられる航空運賃に関しては旅行管理者試験では問われることはなく、個人旅行で利用される航空運賃に関して出題されています。

特に、個別の航空運賃の、予約／購入期限・変更の可否・取消／払戻しが出題の中心です。

## 1. 運賃の種類と年齢区分

### a. 運賃の種類

現在の全日空と日本航空の主な運賃は以下の通りです。 これまでこの2社の運賃が出題されています。

これらの運賃を特徴ごとに整理し、試験対策上重要な運賃について理解します。 詳細はNo. 16で扱います。

#### 《全日空の主な運賃》

プレミアム運賃、プレミアム小児運賃、

ANA VALUE PREMIUM 3、ANA SUPER VALUE PREMIUM 28

ANA FLEX、小児運賃、ANA VALUE 1 / 3、ANA SUPER VALUE 21/28/ 45/ 55/ 75

スマートシニア空割、スマートU25、障がい者割引運賃、介護割引 など

#### 《日本航空の主な運賃》

フレックス・セイバー・スペシャルセイバー・往復セイバー（それぞれに小児割引や障がい者割引がある）

当日シニア割引、スカイメイト など

### b. 年齢区分

大人、小児、幼児の区分があります。

- ① 搭乗時の年齢で、**満 12 歳**から**大人**運賃が適用されます。（小学生であっても大人です。）
- ② 搭乗時の年齢で、**12 歳未満**であるときは**小児**運賃が適用されます。（割引率は会社により異なります。）
- ③ **3歳未満**の小児（**幼児**）は、**大人に同伴**され座席を使用しないときは、**1人が無償**になります。（大人1人で2名まで同伴でき、他の1名は小児運賃を適用します。）**生後 8 日未満の小児は搭乗できません。**

大人	小児	同伴小児（幼児）
100%	約 50%	0%

## 2. 料金の種類

### a. 旅客施設使用料

- ① 国内のいくつかの空港では運賃に加えて、以下のような旅客施設使用料（PFC：Passenger Facility Charge）を設定しています。これらは、航空会社が空港管理会社に納入します。 **金額は覚える必要はありません。**

空港名	大人	小児	空港名	大人	小児
新千歳	370 円	180 円	伊丹	340 円	170 円
仙台	290 円	150 円	関西※	440 円	220 円
羽田	370 円	180 円	福岡	110 円	50 円
成田	450 円	220 円	北九州	100 円	50 円
静岡	140 円	70 円	熊本	200 円	100 円
中部	440 円	220 円	那覇	120 円	60 円

※ 第 1 ターミナル

- ② 上記金額は、出発・到着ごとに必要です。

《例》羽田→福岡の大人の場合、「運賃 + 370 円（羽田）+ 110 円（福岡）」を支払います。

## b. 上位クラスの料金

- ① 全日空は普通席以外に「プレミアクラス」が設定されていますが、「プレミアクラス用の運賃」として、運賃に含まれています。
- ② 日本航空は、普通席以外に「ファーストクラス」と「クラスJ」が設定されていて、当日でもアップグレードができます。料金はファーストクラス 11,000 円～、クラスJが 1,100 円～です。

## c. その他の料金

ペット料金、超過手荷物料金があります。約款のテキストを参照してください。

## 3. 航空券の予約・販売 / 購入期限

航空券の予約と購入は同時にできますが、予約後の一定期間内に購入することもできます。

### a. 予約・販売の開始時期

- ① 全日空は、多くの運賃が搭乗日の最大 **355 日前**の 9：30 から（日本航空は搭乗日の **330 日前**の 9 時 30 分から）予約ができます。
- ② 一部の運賃は当日のみ発売されます。 **当日、空席がある場合に発売されます。**

### b. 予約の期限

「出発時刻の 20 分前まで」や「搭乗日の 75 日前まで」など多様な運賃があります。

予約期限が早いほど安価な運賃になっています。

### c. 購入期限

- ① 多くの運賃は「予約日を含め 3 日以内」や「2 日以内」です。 **搭乗日の 3 日前、2 日前ではありません。**
- ② 予約期限が迫っている場合にはさらに短くなり、予約日が購入期限日ということもあります。

## 4. 予約変更

- ① 予約変更が可能な運賃と不可能な運賃があります。
- ② 予約変更が不可能な運賃は、搭乗当日に他の便に空席があっても変更できません。  
同一便について、差額を支払うことによりファーストクラス・クラスJやプレミアクラスへの変更は可能です。
- ③ 予約変更が不可能な運賃は、予約便に搭乗できなければ、航空券は無効になります。  
**取消・払戻手数料を支払えば払戻しは可能です。（後出）**

## 5. 航空券の有効期間

- ① 航空券の有効期間は「発行日（購入日）およびその翌日から起算して 1 年間<sup>\*</sup>」のタイプと「予約便に限り有効」なタイプがあります。 **\* この期間内に便の予約ができます。**
- ② 「発行日（購入日）およびその翌日から起算して 1 年間」のタイプであっても、便の予約をすると当該便のみが有効になります。

## 6. 取消し / 払戻し

航空券を購入しても、都合により予約便に搭乗できないときは、予約を取消す必要があります。その後変更が可能な運賃であれば、再度予約を取り直すことができます。

また、変更ができない運賃であっても、払戻しは請求することができます。

取消し、払い戻しに手数料が必要になります。

## a. 取消手数料

- ① 便出発までは「無料」「運賃相当額の5%」「取消日により段階的に無料～運賃相当額の60%」など運賃の種類により多岐にわたっています。
- ② 便出発後は「運賃相当額の20%」「運賃相当額の90%」「運賃相当額の100%（旅客施設料のみ返還）」などの運賃があります。 取消手数料はかなり複雑なので、次章で運賃ごとに解説します。

## b. 払戻手数料

- ① 全日空は航空券1枚（1区間）ごとに **440円**で、大人と小児は同額です。 日本航空は廃止されました。
- ② 払戻しができるのは、航空券の有効期間満了日の翌日から起算して **30日以内**の期間です。 両社共通です。

## [Check Test No.16]

1. 次の記述が正しければ○を、誤っていれば×を付けなさい。

- (1) 国内航空運賃では、12歳の小学6年生には大人運賃が適用される。( )
- (2) 満3歳の小児には、小児運賃が適用される。( )
- (3) 満3歳の小児は、大人に同伴され座席を使用しないときは、1人が無償になる。( )
- (4) 旅客施設使用料（PFC）が設定されている空港を発着するときは、運賃に加え両方の空港の旅客施設使用料（PFC）が必要になる。( )
- (5) すべての航空運賃は、搭乗便出発日の2か月前から予約が可能になる。( )
- (6) 予約済みの航空券を所持した旅客が、搭乗便に乗り遅れたときは、航空券は無効になり再購入しなければ搭乗できない。( )
- (7) 航空券の種類の中に、有効期間が「発行日（購入日）およびその翌日から起算して1年間」のものがある。( )
- (8) 全日空の規則では、予約便に搭乗できず取消し及び払戻しするときは、それぞれについて手数料が必要である。( )
- (9) 上の(8)の場合、航空券の払戻手数料は航空券1枚（1区間）ごとに220円であり、大人と小児は同額である。( )
- (10) 全日空・日本航空ともに航空券の払戻しは、有効期間満了後1年間可能である。( )

## Check Test 解答・解説 No.16

- (1) ○：航空運賃は旅客が満 12 歳になれば、小学校在籍中でも大人運賃を適用します。
- (2) ○：満 12 歳以下は小児となります。3歳の小児には小児運賃が適用されます。
- (3) ×：3歳未満であれば幼児となり無償の余地がありますが、前問と同様に3歳になれば小児運賃を適用します。
- (4) ○：旅客施設使用料は、出発・到着ごとにそれぞれの空港の料金が必要になります。
- (5) ×：航空券の予約は、会社により搭乗便出発の 355 日前又は 330 日前から可能です。
- (6) ○：予約済みの航空券は当該便のみが有効で、乗り遅れたときは再び使用できません。
- (7) ○：購入してもまだ予約をしていない航空券は、1 年間は予約が可能です。これをオープンチケットといいます。
- (8) ○：取消し、払戻しするときは、取消手数料及び払戻手数料が必要になります。
- (9) ×：払戻手数料は航空券1枚（1区間）ごとに、440 円です。大人と小児は同額です。
- (10) ×：払戻期間は航空券の有効期間満了日の翌日から起算して 30 日以内です。